

2023年度学生生活アンケート結果——学修時間について

■調査と分析方法■

学修時間については2つの設問で調査しています。

第1は、「授業に係る学修時間」の設問（設問37. 1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか）です。

第2は、「自主的な勉強に充てる時間」に関する設問（設問38. 1週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか）です。

2023年度は調査対象者数818名のうち回答が得られた445名（回答率54.40%）の結果を分析しました。

■分析■

「授業に係る学修時間」についての今回の結果は「5時間未満」が71.0%，「5時間以上」が28.8%で，最近4年において5時間未満の割合が最も高く，5時間以上の割合が最も低くなりました。

一方，「自主的な勉強に充てる時間」については「5時間未満」が84.7%，「5時間以上」が14.6%で，最近4年においては5時間未満の割合が最も低く，5時間以上の割合が最も高くなりました。

授業に係る学修より自主的な勉強により多くの時間を割いている様子がうかがえます。資格に結びつく勉強や将来への意識の高さもその背景にあるものと考えられますが，授業に係る学修時間とのバランスへの対策の必要性が示唆されます。

表1 授業に係る学修時間の推移（2020～2023年度、回答者全体）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
5時間未満	68.8%	63.0%	41.1%	71.0%
5時間以上	31.1%	37.0%	46.7%	28.8%

※設問37. 「1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか」への回答。無回答除く。

表2 自主的な勉強に充てる時間の推移（2020～2023年度、回答者全体）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
5時間未満	91.2%	88.5%	92.2%	84.7%
5時間以上	8.8%	11.5%	7.8%	14.6%

※設問38. 「1週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか」への回答。無回答除く。